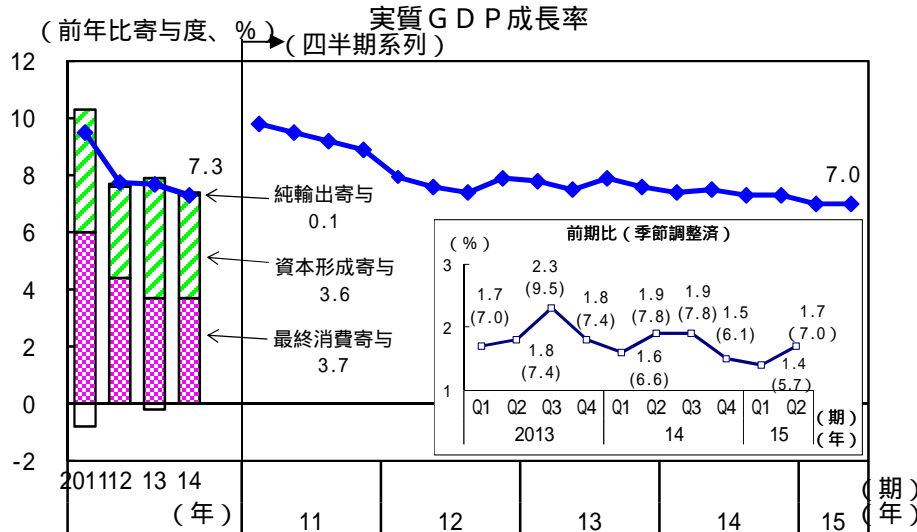


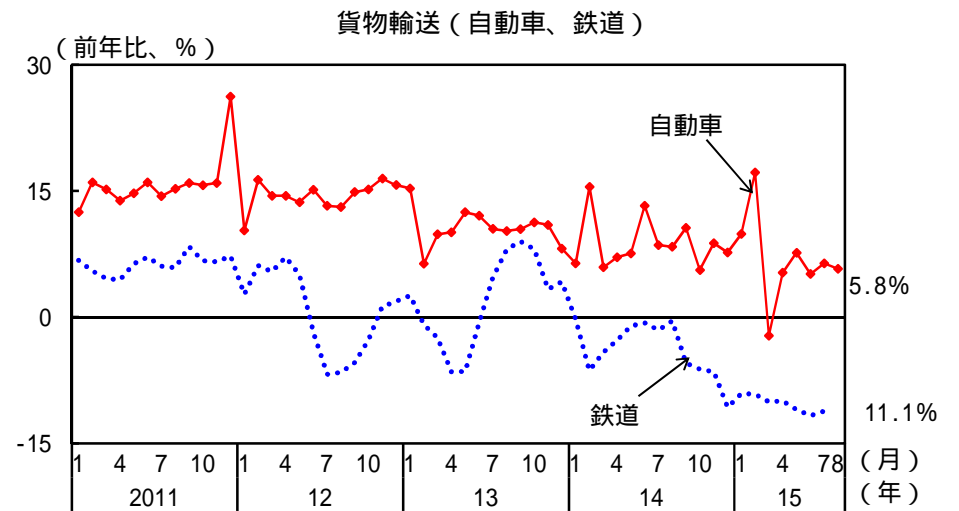
## 2. アジア地域

### 中国：

中国では、景気は緩やかに減速している。

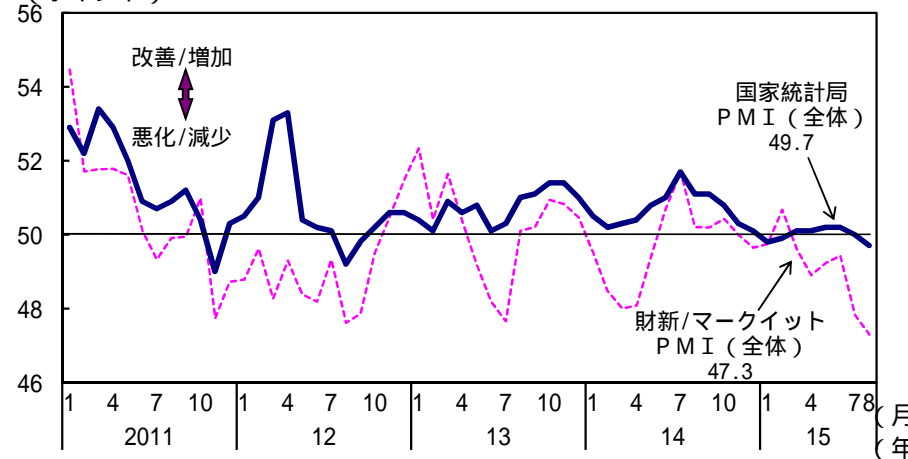


(備考) 前期比のグラフの ( ) 内の数値は内閣府試算による前期比年率。

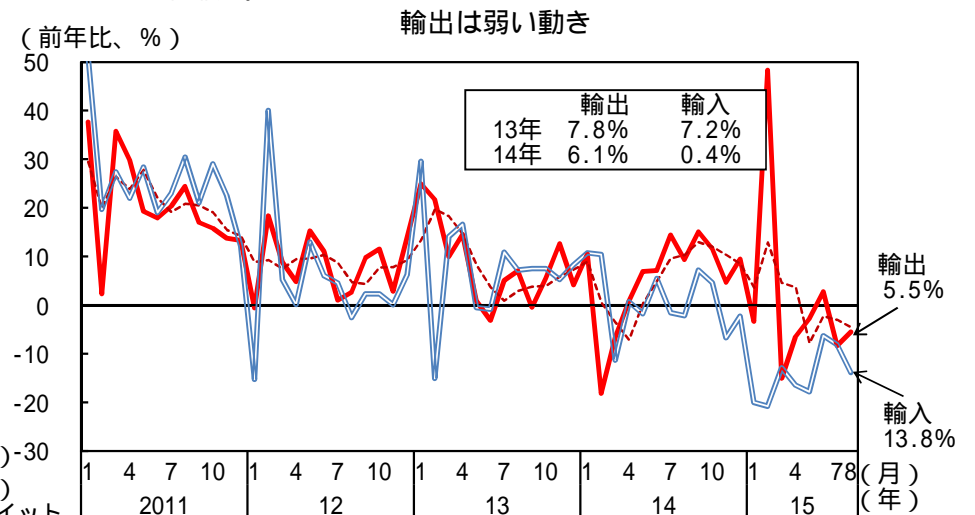


(備考) 1. 輸送量ベースの前年比。  
2. 14年以降の自動車輸送量の伸びについては、当局発表の累計の伸びを元に当室試算。

製造業購買担当者指数 (PMI) は低下  
(ポイント)

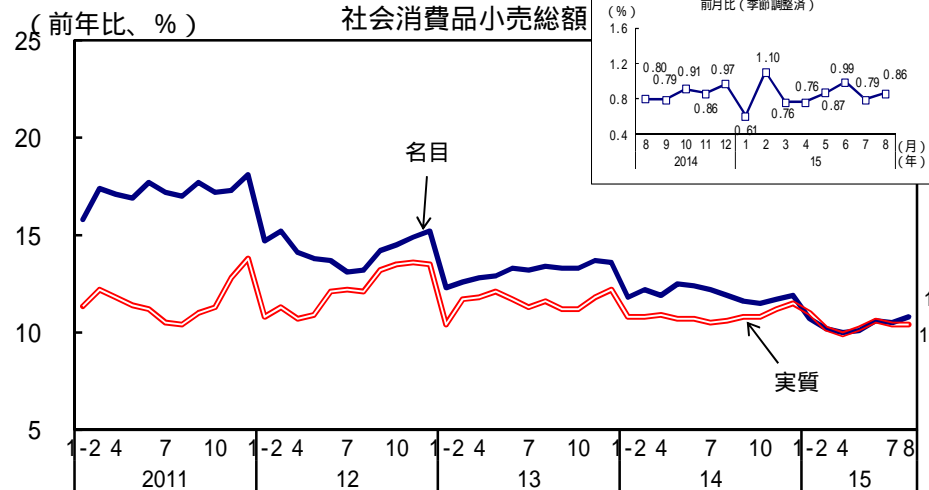


(備考) 1. 国家统计局、財新/マークイットより作成。財新は中国の経済メディアでマークイット社との共同調査により、独自に PMI を発表している。  
2. 製造業の業況に関わる11の項目について企業調査を行い、各々が前月に比べてどう変わったのかを集計。国家统计局については、13年1月より、統計対象社数に変更があったため、厳密には13年1月前後では接続しない。  
3. 統計対象社数は、国家统计局が3,000社、財新が420社。

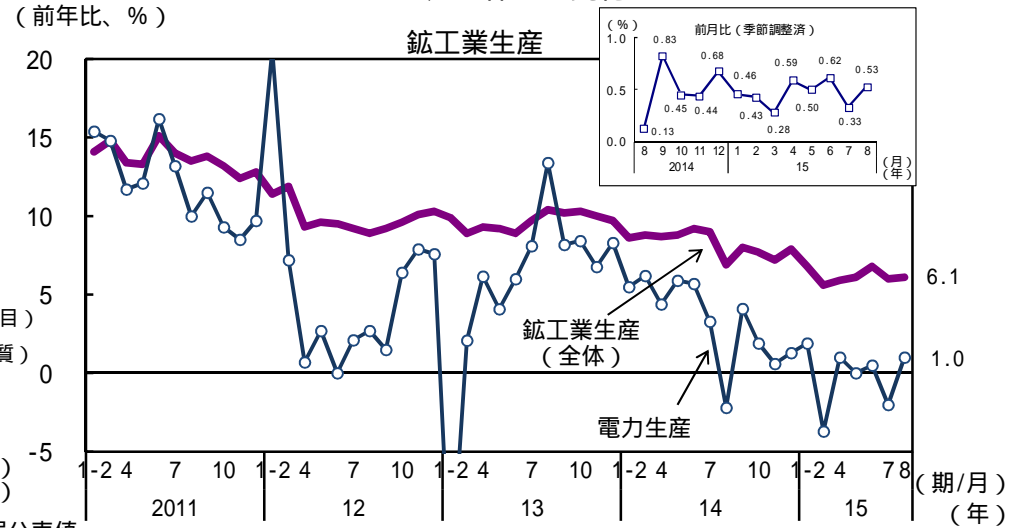


(備考) 1. 輸出入とも実額 (実線)。点線は輸出の3か月移動平均。  
2. 春節(旧正月)休暇は、12年1月22~28日、13年2月9~15日、14年1月31日~2月6日、15年2月18~24日。

消費は伸びがやや低下

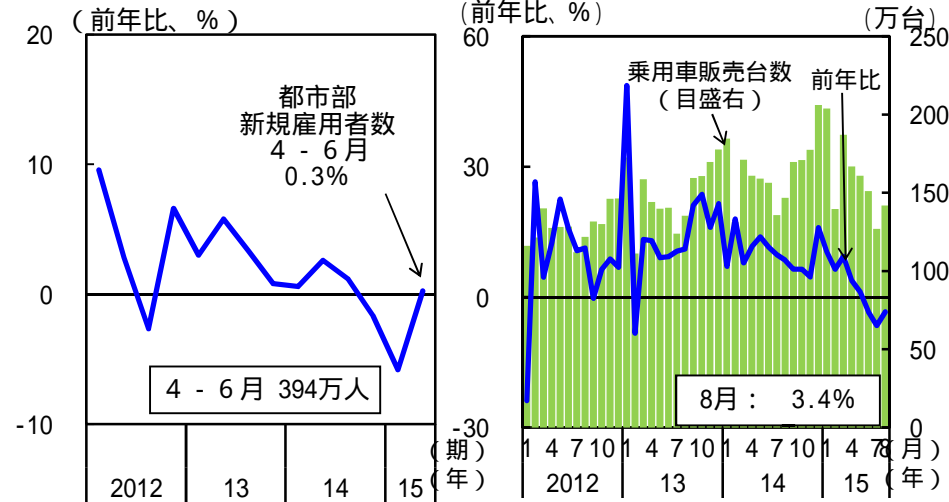


生産は伸びが鈍化



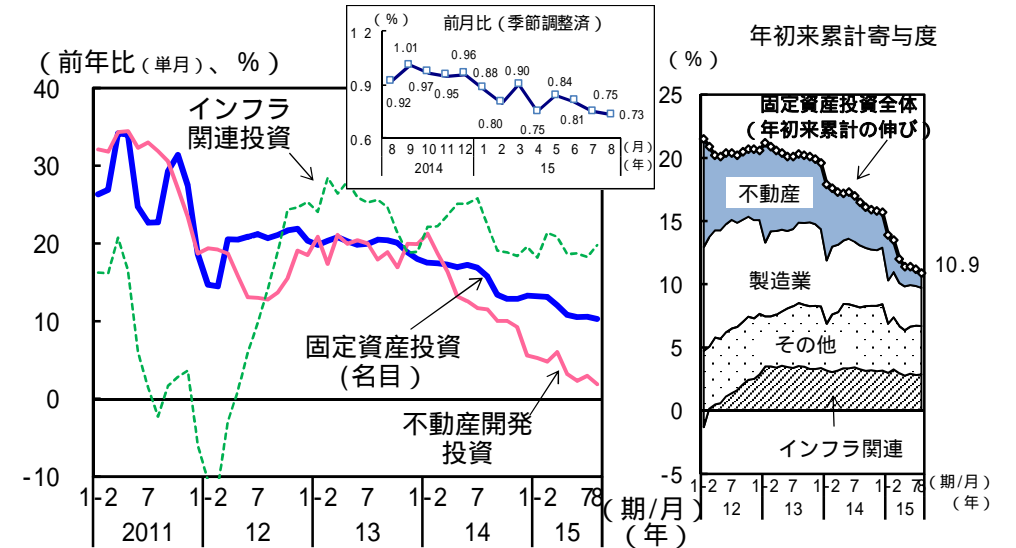
- (備考) 1. 実質伸び率は、11年8月までは小売物価指数を用いて試算。9月以降は国家统计局公表値。  
 2. 中国では、消費刺激策として農村における家電の普及政策(「家電下乡」)の全国展開(09年2月~13年1月)、省エネ家電購入に対する補助金支給(12年6月~13年5月)小型の低燃費車購入に対する補助金支給(10年6月~13年9月、11年10月より一部基準を厳格化)が実施されていた。

都市部新規雇用者数は伸びがおおむね横ばい、  
乗用車販売台数はこのところ減少



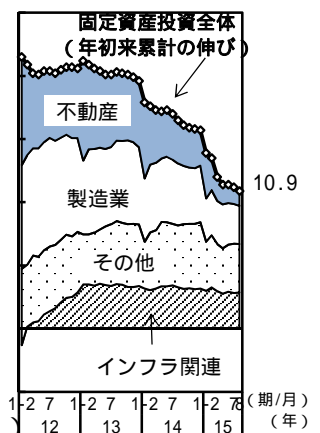
- (備考) 1. 都市部新規雇用者数は、四半期の累計で公表された値を単四半期化した。  
 2. 乗用車の年間販売台数(前年比)は、12年7.1%増、13年15.7%増、14年9.9%増。  
 3. 春節(旧正月)休暇は、12年1月22~28日、13年2月9~15日、14年1月31日~2月6日、15年2月18~24日。

固定資産投資は弱い伸び

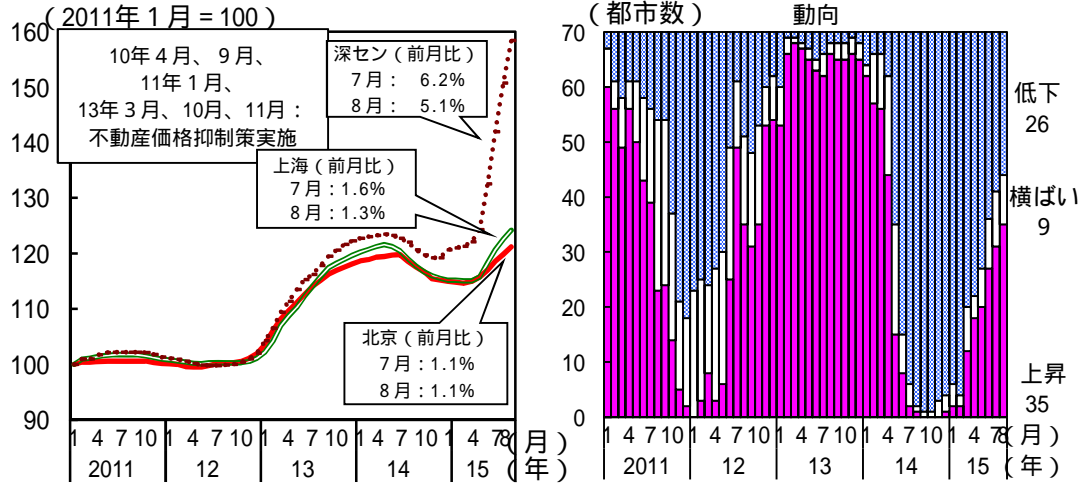


- (備考) インフラ関連投資は、道路、ダム、鉄道等の投資額を合算したもの。また、いずれも単月試算値の3か月移動平均の前年比。

年初来累計寄与度

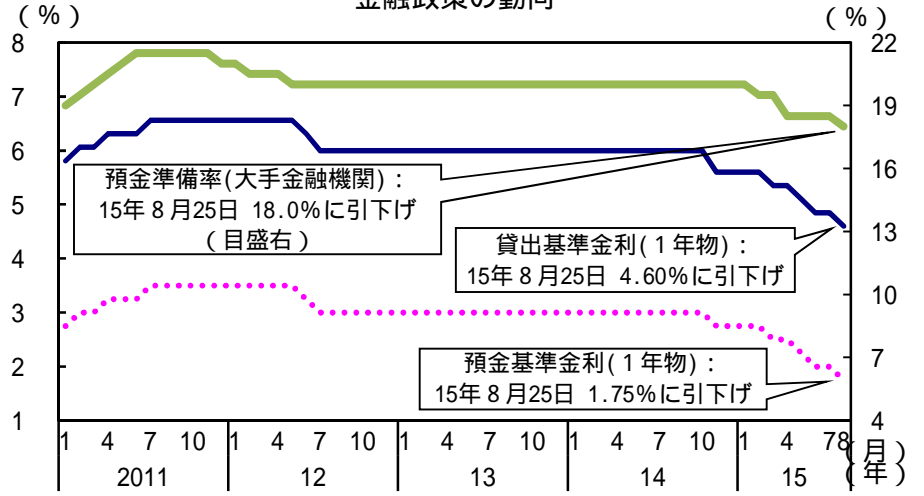


### 新築住宅販売価格:主要都市で持ち直しの動き



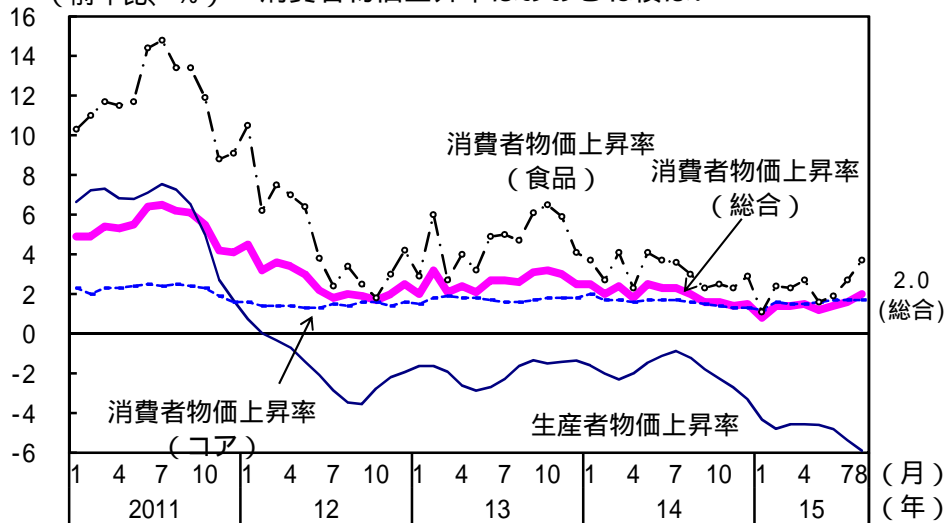
(備考) 価格水準は、11年1月の1㎡当たりの価格を100として指数化。動向は、前月比でプラスの都市を「上昇」、±0.0%の都市を「横ばい」、マイナスの都市を「低下」とした。

### 金融政策の動向



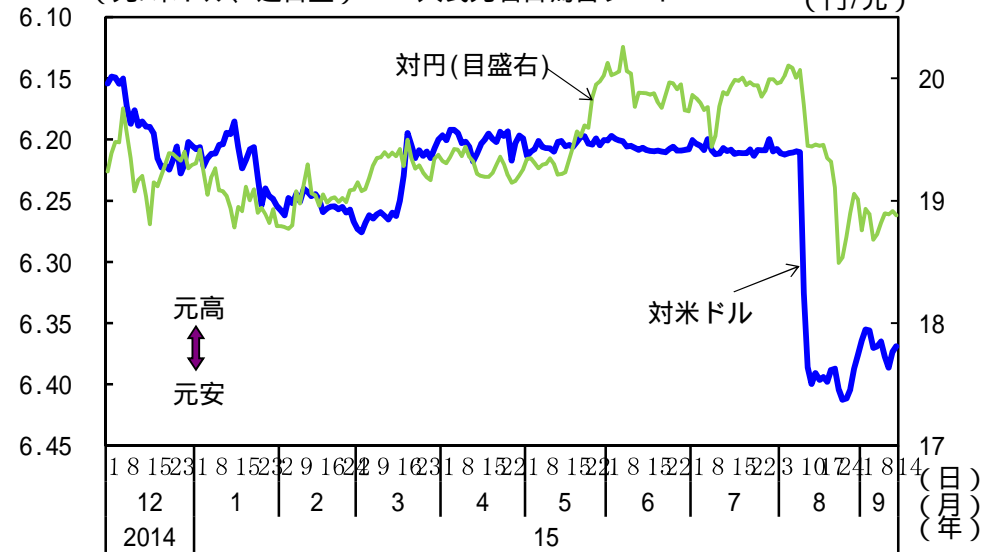
(備考) 日付は政策金利及び預金準備率の引上げ/引下げ発表日。

### (前年比、%) 消費者物価上昇率はおおむね横ばい



(備考) コア消費者物価は、総合から食品とエネルギーを除いたもの。

### (元/米ドル、逆目盛) 人民元名目為替レート (円/元)

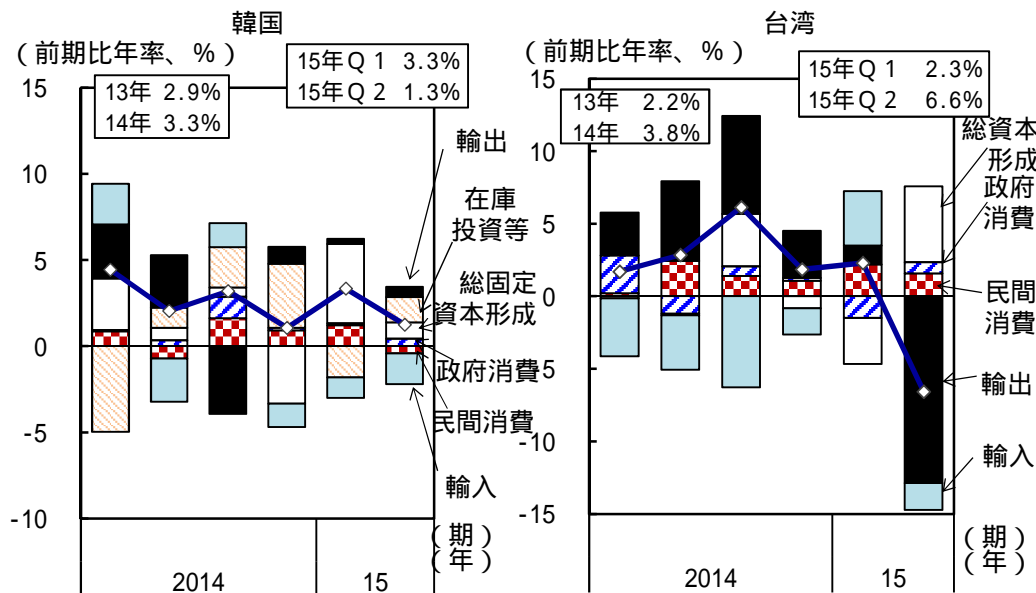


(備考) 8月11日-13日、中国人民銀行は人民元取引基準値を前日比 4.5%引下げ。元安誘導を実施。

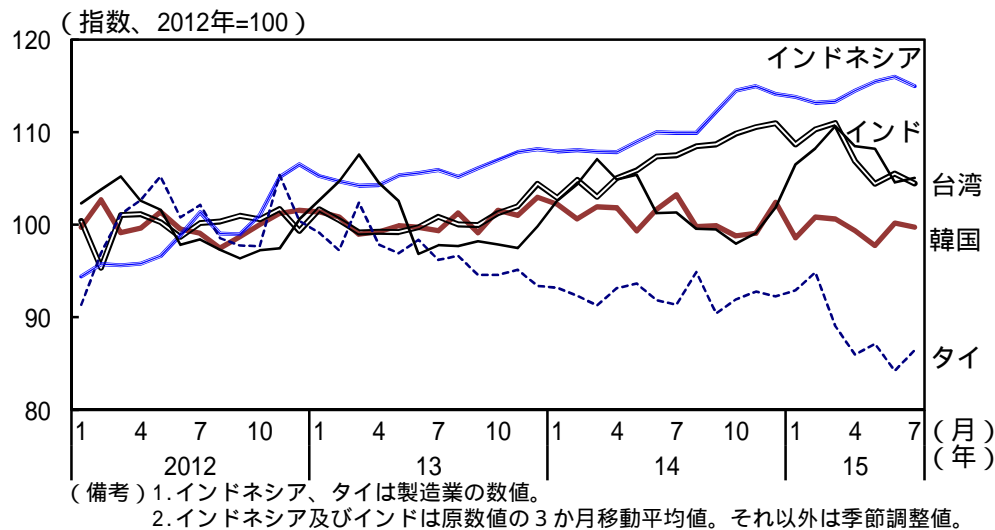
## その他アジア（韓国、台湾、インドネシア、タイ、インド）：

韓国では、景気は減速している。台湾では、景気は弱い動きとなっている。インドネシアでは、景気はやや減速している。タイでは、景気は減速している。インドでは、景気は持ち直している。

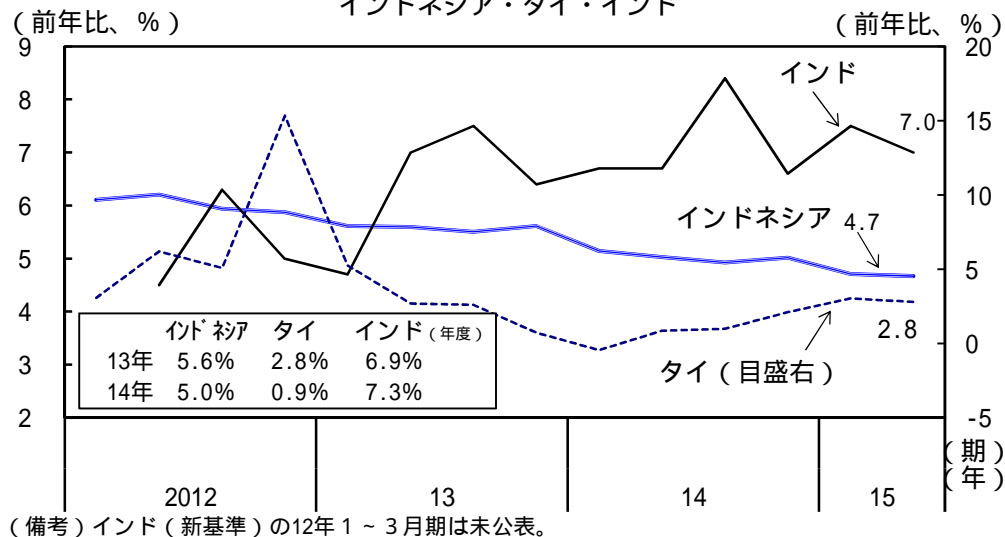
### 実質GDP成長率



### 鉱工業生産



### インドネシア・タイ・インド



### 輸出数量

